

～スポーツを通じて、戦争と平和を考える～

英霊たちの応援歌

最後の早慶戦



【映画情報】1979年日本映画 / 124分 / カラー / シネマスコープ / 配給：東宝
監督：岡本喜八 / 出演：永島敏行、勝野洋 他

1943年10月16日、学徒出陣を間近に控え、最後の早慶戦が行われました。

この時の慶応ナインは、戦後プロ野球で活躍し、監督も務めた別当薫を含めて全員が生還しました。ところが、対戦した早稲田ナインは戦死2名、特攻出撃2名、戦病死2名。何と6名が戦死したのです。この早稲田ナインの他にも、多くの学徒が命を失いました。

当時、英語は敵性語として扱われ勉強することすらできない状況でした。また、多くのスポーツもその呼称を日本語に切り替えることを強制されました。野球は敵国アメリカから入ってきたスポーツだとして、白眼視されたのです。そのような中でも白球を追いかけた若者たち。その若者たちがどのような運命をたどったのか、映画で見てください。そして、皆で楽しくスポーツができるのも社会が平和であるからです。そのことも考えてみましょう。（関戸）

あらすじ：昭和18年、第二次大戦下で解散を命じられた六大学野球連盟。その報せを聞いた早稲田大学野球部選手達の思いは「もう一度早慶戦をやりたい。」と言うものだった。しかし、戦況は厳しくなり選手達は次々と出兵して行く。同年9月、法文系学部への徴収猶予が撤廃されたその日、慶応は早稲田に早慶戦を申し入れた。10月16日の午後1時、プレーボール。午後3時、10対1で早稲田の勝ちで試合は終わった。両校の校歌斉唱の後、どこからともなく「海ゆかば」の歌声が起り、やがてグラウンドいっぱいに響き渡る大合唱となった。そして10月21日、雨の神宮球場で出陣学徒壮行会が行われる…。

2014/10/26 (日)

14:00 - 16:30

横浜平和と労働会館 5階

横浜市中区桜木町3-9 (JR・市営地下鉄桜木町駅より徒歩5分)

【主催】NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会

【料金】300円 (黒パン・紅茶代)

【お申し込み・お問い合わせ】

Tel/Fax: 045-201-3714 (協会事務所)

E-mail: eurask2@hotmail.co.jp

【当日連絡先】Tel: 080-6700-5301 (担当・関戸携帯)

※当日連絡先電話番号では、

上映会に関するご用件のみ受け付けます。

その他のご連絡は平日・

土曜12時～18時まで、

協会事務所へお願いします。

(日曜祝日休み)

